

(((伝建群だより)))

編集・発行 桐生市総合政策部重伝建まちづくり課重伝建係
Tel 0277-46-1111(内線346, 347)
Fax 0277-43-1001
E-mail denkengun@city.kiryu.lg.jp

平成27年2月26日発行 No.33

防災について話し合いました

昨年度より調査を開始いたしました防災対策調査は、平成27年度の防災計画の策定をめざし、現在、方針や対策等について、検討を重ねているところです。

重要伝統的建造物群保存地区として、歴史的なまちなみを未来に継承していくため、各災害への課題や対策等を検討しておりますが、今年度は火災について話し合いを行いました。



▼平成27年2月4日開催
本町一丁目 防災訓練



もちろん**火事を出さないことが最重要**ですが、前回の話し合いの中では、桐生消防より、万が一火災が発生した場合、被害を極力小さくするため、“**早期発見・早期通報・初期消火**”の大切さについて教えていただきました。桐生市としても、一刻も早く消火することにより火災の被害拡大を最小限に抑えたいと考え、重伝建地区においては簡易消火栓の設置を検討しております。

老朽化した空き家があるね

燃えやすいものがあるね

ひとり暮らしの高齢者がいるよ

今回は、

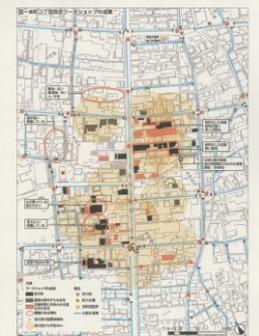
- *火災などで課題となりそうな場所
- *簡易消火栓の設置場所
- *簡易消火栓を利用した地域住民による初期消火活動
- *簡易消火栓が届かない場所への対策(自分でできること・地域としてできること)
- *火災発生時の通報設備

について、地域の方々の**話し合い**が行われました。

今後は、**簡易消火栓の設置の具体化**に向けて自主防災会の方々と更なる検討を行ないたいと考えております。



▲本町一丁目 成果品



▲本町二丁目 成果品



▲平成27年1月25日開催
本町二丁目“自主防災”勉強会

■平成 26 年度保存修理事業について

～平成 26 年度の保存修理事業が終了しました～

■今年度は、一般の保存修理事業に加え、東日本大震災による災害復旧と昨年 2 月の大雪の被害による災害復旧を併せて 8 件の保存修理事業により、屋根や外壁などの修理が行われました。

今まで、外壁で隠れていた建物の一部を見ることができるので、皆さん修理の終わった建物を見つけて、どこが修理されたか等、是非探してみてください。



修理前



修理後



今回の修理で、現在の屋根の形と建築当初の屋根の形が変わっている建物があることがわかりました。屋根の瓦や板等を外したところ、かつての屋根の修理をした跡が見つかりました。現在の屋根の形状と違いももとは切妻屋根だったようです。また、屋根の勾配から板葺きであった可能性もあるのでは…という話もありました。いつ、どのように修理が行われたのか…などまだまだ不明な部分もありますが、修理をする際には古い写真を参考にしたり、柱の痕跡や釘の跡等から昔の建物の姿を勘案しながら、どのような修理を施すのか方針を検討しています。

建物の修理の際には、古い写真が大変参考になりますので、建物が写っている写真をお持ちの方は、重伝建係 46-1111（内線 346）までご連絡ください。

■伝建まちなか交流館の展示について

伝建まちなか交流館では、「書上商店」に関する写真や記録、寄贈されたはんてん等の展示を行っております。また、併せて、晩年書上商店に暮らした坂口安吾に関する展示も行われております。お気軽にお立ち寄りください。また、書上商店や坂口安吾に関する思い出や写真などをお持ちの方は、重伝建係 46-1111（内線 346）までお知らせください。

